

「第15回 吉野川上下流交流大会」の開催

1. 開催について

第15回吉野川上下流交流大会を「黒沢湿原くろぞう」において、四国四県より約80名の参加者が集い開催いたします。また、池田ダム見学も併せて実施いたします。

なお、黒沢湿原は徳島県三好市池田町漆川の標高550mのところにある盆地であり、盆地の70%ほどは湿地になっています。この一帯を黒沢湿原と呼んでおり、黒沢湿原の水は吉野川の支川である祖谷川に松尾川を経て流れています。

2. 日時・場所

日時：平成23年10月29日（土） 11時00分～15時30分

場所：黒沢湿原（徳島県三好市池田町漆川）

池田ダム（徳島県三好市池田町西山）

3. 主催

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

【構成】

四国地方整備局、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構吉野川局、池田総合管理所

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市

4. その他

詳細は別紙のとおり

降雨等により中止する場合があります。開催の有無につきましては以下の問い合わせ先に確認願います。

平成23年10月27日

問い合わせ先

事務局：国土交通省吉野川ダム統合管理事務所

調査・品質確保課 課長 南 昭裕

計画係長 日隈 晃輝

TEL (0883) 72-3000 FAX (0883) 76-0301

(参考)

四国三郎（吉野川）ふれあい会議 発足趣旨

吉野川上流域（水源地域）では、吉野川総合開発により早明浦ダムを始めとする水資源開発施設が建設され、文字どおり「四国の命」としてかけがえのない役割を果たしております。

しかし、その水源地域では、産業振興や生活環境整備の遅れ、過疎・高齢化の進行等地域をとりまく社会情勢は年々厳しさを増してきております。

このような情勢の中、平成6年の大渇水を契機に水源地域の大切さが認識され、植樹等を通して水源地域と受益地域の交流が始まりました。

平成7年には、四国四県の知事等の参加による「早明浦ダム一万本植樹祭」、平成8年には、「第1回川の日吉野川スポーツ交流大会」が実施されました。そのほか、香川・徳島両県による共同事業が取り組まれ、民間団体による交流も活発になってきております。

より良い水源地域を創っていくためには、受益地域と水源地域に係わる行政機関、民間機関、住民の方々が共通認識に立ち、相互協力のもとに広域的な連携を積極的に講じていく必要があります。

そのため、水源地域の民間機関代表者、町村、国土交通省、四国四県及び水資源機構からなる「四国三郎（吉野川）ふれあい会議」を発足し、交流に関する意見交換、情報交換、企画等を行うことにより、今後の上下流交流（地域連携）を活発化させ、水源地域と受益地域の健全な交流を図ろうとするものです。

第15回 吉野川上下流交流大会 行程

開催日程

- 1 開催日 平成23年10月29日 土曜日 ※小雨決行
- 2 開催場所 黒沢湿原（徳島県三好市池田町漆川）
- 3 参加人数 約80人
- 4 行程

時間	内容	備考
11:00	現地集合「イベント広場」	
11:00 ~ 11:15	開会式 ・主催者代表挨拶 ・作業内容説明・班分け等	[三好市長] [事務局]
11:15 ~ 12:45	作業（※移動含む） ・作業手順及び道具取扱説明 作業内容（間伐、下草刈りなど）	[三好西部 森林組合]
12:45 ~ 13:50	昼食（弁当持参）、散策ほか	
13:50 ~ 14:00	閉会式 ・主催者代表挨拶	[国土交通省]
15:00 ~ 15:30	池田ダム見学 ・ダム案内	[水資源機構]
15:30	解散	

第15回吉野川上下流交流大会 会場案内図

